

■石上麻呂 公卿。壬申の乱で近江方ながら、天武・持統天皇に重用されたが、藤原不比等登場で実権失う。

いそのかみまる

高向ら帰国・640= 生。衛部大華上宇麻呂の子で、乙麻呂の父。

乙巳の変・645= 5歳 :

..... 649= 9歳 :

有間皇子謀殺 658=18歳 :

大津京遷都・667=27歳 :

壬申の乱・672=32歳 : 壬申の乱で近江方につき、大友皇子が山背国山前で緯死した時には、わずか2,3人の舎人で従った。

新羅朝鮮統一 676=36歳 : *遣新羅大使となり、唐と戦って大同江以南を統一した新羅をつぶさに実見し、
..... 677=37歳 : 時に大乙上。_帰国。

八色の姓・684=44歳 : *八色の姓の制定によって物部朝臣を賜わり、やがて石上朝臣に改め、

..... 685=45歳 :

天武天皇没・686=46歳 : 時に直広参。_天武天皇崩御に伴う殯宮で、法官のことを誅した。

浄御原令・689=49歳 : 筑紫に遣わされ、大宰帥に位記を送るとともに新城の監察に当たった。

持統天皇即位 690=50歳 : 持統天皇の即位式に際して宮に大盾を樹て、名負いの氏としての職責を果たしている。

..... 692=52歳 : 持統の伊勢行幸に従い、「石上大臣駕に従ひて作れる歌」を詠んだ。

藤原京遷都・694=54歳 :

高市皇子謀殺 696=56歳 : 直広壹に叙せられ、資人50人の仮賜をうけた。

以後、筑紫総領・中納言、さらに大納言兼任の大宰帥を経て、

持統天皇没・702=62歳 :

..... 703=63歳 :

..... 704=64歳 : 時に従二位。*前年に右大臣阿倍御主人が没したあとを襲って右大臣となり、後継首班として廟堂の頂点に立つに至り、封戸2170戸を賜与され、殊遇をうけてもいる。

和同開珎・708=68歳 : 正二位に叙せられ、*左大臣に進むが、同時に右大臣になった不比等が主導権を握って実権を失い、
廟堂ではその死まで十数年間、第一人者の地位にいたが、藤原不比等の台頭の前に押され気味であった。特に藤原京からの遷都問題については、平城の地を推す不比等に押し切られたらしい。

平城京遷都・710=70歳 : 平城遷都の発令と同時に藤原京留守司となり、当初は新京に行くこともできなかった。

古事記完成・712=72歳 :

行基活動禁圧 717=77歳 : _没した。

元正天皇は深く哀惜して廃朝し、従一位を贈った。百姓も追慕して痛惜しない者はなかったという。